

# 精神医学：依存症

40-096 アルコールによる精神障害に関連がないのはどれか。

1. 幻覚
2. 妄想 *嫉妬妄想が多い。*
3. せん妄
4. 健忘
5. 解離 *解離性障害で見られる。(健忘、遁走、昏迷)*

42-095 アルコールによる精神障害に関連がないのはどれか。

1. 幻覚
2. 妄想
3. 解離
4. 健忘
5. せん妄

☞ Korsakoff症候群  
記憶障害、見当識障害、健忘、作話

wernicke脳症  
慢性アルコール中毒によるビタミンB1欠乏で  
おこる重篤な脳障害。

43-094 アルコール依存に関連が少ないのはどれか。

1. ペラグラ脳症
2. Wernicke(ウェルニッケ)脳症
3. Liepmann(リープマン)現象
4. Korsakoff(コルサコフ)症候群
5. ミュンヒハウゼン症候群 *は病気でほのぼのに病気を装う虚偽性障害のことである。*

ペラグラ脳症  
慢性アルコール中毒などにより、ビタミンB群のニコチン酸不足でおこる。

44-094 Korsakoff症候群の症状はどれか。2つ選べ

1. 作話
2. 解離
3. 語健忘 *は健忘失語で、単語が出てこない状態となることである。*
4. 失見当識
5. もうろう状態 *急性アルコール中毒で見られる。*

44-095 アルコール依存症患者が急激に断酒したときに起こりやすいのはどれか。2つ選べ。

1. せん妄 *☞ 離脱症状がおこる。*
2. 躁状態
3. 嫉妬妄想
4. けいれん発作
5. 被害関係妄想

45-A-098 アルコール離脱せん妄で見られるのはどれか。2つ選べ。

1. 作話
2. 幻覚
3. 振戦
4. 嫉妬妄想
5. 動眼神経麻痺

☞ 離脱症状：断酒後におこる症状

早期症候群(7時間~2日)

振戦、錯覚、幻覚、発熱、歩行障害

後期症候群(2~3日)

振戦せん妄(四肢の振戦とせん妄)

リープマン現象(まがたを押しさえて暗転すると幻視が出現)

幻覚(小動物や虫の幻視が多い)

抑うつ

*wernicke脳症で外転神経マヒがおこる。*

\* 嫉妬妄想、Wernicke脳症、Korsakoff!!  
症候群、神経障害などは離脱症状ではない。

物質依存

46-A-097 物質依存についての組合せで適切なのはどれか。

- 1. カフェイン———共依存 **はおこらない。**
- 2. **ベンゾジアゼピン**———離脱症状 **として、手指のふるえ、冷汗、いらいら、不穏などが生じる。**
- 3. トルエン———嫉妬妄想 **強い精神依存**
- 4. 大麻———身体依存 **はない。大麻の抽出物がマリファナ。**
- 5. 覚せい剤———滯続言語 **長期使用で、統合失調症様症状。**

アルコール依存者の妻などに生じやすく、夫の世話をするが、夫の生きがいなど思ふようになること。

47-P-096 アルコール依存症で正しいのはどれか。

- 1. **女性に多い。** **男性**
- 2. 病期の進行に伴い、以前よりも少量の飲酒で酔いが醒める。**では酔わなくなり、量が増える。(耐性形成)**
- 3. 振戦せん妄は飲酒中止後 **12時間以内**にみられることが多い。**2-3日後**
- 4. Wernicke 脳症はアルコールの毒性が原因である。**よるビタミンB1の吸収障害が原因である。**
- 5. **集団療法が有効である。**

49-P-098 アルコールによる精神障害についてどれか。

- 1. 振戦せん妄は酔酔中に生じる。**高血圧期 (断酒後 2-3日)**
- 2. Wernicke 脳症はビタミン **B12** の欠乏による **B1**。
- 3. 急性中毒は長期のアルコール摂取により生じる。**急激な大量のアルコール摂取で生じる。**
- 4. **アルコール依存症の治療には集団療法が有効である。**
- 5. アルコール摂取を続けると、少量の酒でも酔いやすくなる。**わなける。**

50-P-096 アルコール依存症に関連が少ないのはどれか。

- 1. ペラグラ脳症
- 2. **Cotard 症候群** : **自分の身体が存在を否認 (自分はもともと死んでいる、死んでいるなど) する症状で、うつ病や統合失調症などでみられる。**
- 3. Wernicke 脳症
- 4. Liepmann 現象
- 5. Korsakoff 症候群